

JA全農ウィークリー

2
面

タマネギ直播栽培、農研機構と共同研究

(耕種総合対策部)

6面

全農グループブランドヒストリー④
努力と技術の結晶はまさに「山形代表」
 （山形県本部）



県を代表する8つの果実そのままの味を楽しめる「山形代表」(6面)



専門学校生と「とくたま」を使用したメニューを開発（4面）



共同研究の成果を基に開発された作業機(2面)

- 2 「Z-GIS」の発展研修会で
活用方法を紹介(岡山県本部)
- 3 牧場で「畜産酪農現地研修会」開催
(埼玉県本部)
- 「全国花のまちづくり由利本荘大会」
開催(秋田県本部)
- 4 「全農杯2021年全日本卓球選手権大会」が
2年ぶりに開催(広報・調査部)
- 専門学校生による「とくたま」使用の
メニュー開発や農場研修を実施
(JA全農たまご(株)・全農東北プロジェクト)
- 5 日清フーズ(株)から大豆ミートシリーズ
2品を新発売(営業開発部)
- 7 JAブームイン(愛媛:JAえひめ未来)

- 8 全農の飲食店舗で
「大分県産カボスフェア」開催
(フードマーケット事業部)
- 国産豆乳とおからを使用した
「豆乳ジェラート」発売
(麦類農産部・フードマーケット事業部)
- JAタウンショップ紹介
越前わかさ味浪漫(福井県)

**Web版JA全農ウィークリーは
こちらから**



<https://www.zennoh-weekly.jp/>

**Web
限定**

導入した大型冷蔵車両を「駆ける秋田犬」で
ラッピング(秋田県本部)

■甲子園に出場する岐阜県立岐阜商業
高校に県産農畜産物を贈呈（岐阜県本部）

「長野県産りんご使用 りんご三兄弟
アイスバー」新発売(全国農協食品(株))

News!



タマネギ直播栽培、農研機構と共同研究

直播、畝立て、施肥、農薬散布が同時にできる作業機を発売

耕種総合対策部



共同研究の成果を基に開発された作業機

この共同研究の成果から、農研機構とクボタで作業機の改良を進め、7月から販売を開始しました。この作業機を使用することで、本州以南でタマネギ直播栽培の生産が安定し、作業時間およびタマネギの生産コストの削減が期待できます。

農研機構が開発した作業機を使い、広島県本部のJA西日本営農技術センター（広島県東広島市）と農研機構の九州沖縄農業研究センター都城拠点（宮崎県都城市）の各試験場で3年間、直播タマネギの秋まき作型の試験を行いました。播種後11日目の平均出芽率は10%向上、初期生育も良くなり、3年間の換算収量は平均6t/10a以上でした。歩行型全自動移植機を導入した移植体系と比較して、育苗作業がなくなり労働時間も削減できます。

全農は、農研機構とタマネギの直播栽培について共同研究を行いました。農研機構はその結果から、畝立て、直下施肥、溝底播種および農薬（粒状）散布が同時にできる作業機を開発、7月から（株）クボタが販売しています。

News!



「Z-GIS」の発展研修会で活用方法を紹介

生産者11人が参加

岡山県本部



人工衛星による葉色診断結果を説明する様子

岡山県本部とJA晴れの国岡山は引き続き、中山間地での集落営農法人の後継者不足に対応するため、Z-GISを核としたスマート農業の普及に努めています。

同部会は今年3月に部会員20法人中11法人がZ-GISの利用を開始しました。研修会には生産者11人が参加し、複雑な田植え機の経路を地図上に保存する方法や、土壌分析結果をリーダーチャート化する方法などの応用的な使い方を紹介しました。また、部会員の活用優良事例などを共有し、ばらつきのある活用度合いの高位平準化を促しました。

岡山県本部は7月21日、JA晴れの国岡山と同JAつやま集落営農法人部会が開催したクラウド型営農管理システム「Z-GIS」の発展研修会に、全農中四国営農資材事業所、全農グリーンソース（株）とともに講師として参加しました。



牧場で「畜産酪農現地研修会」開催

環境診断機器を活用し暑熱対策による生乳増産に取り組む

埼玉県本部

埼玉県本部は、埼玉県熊谷市で「畜産酪農現地研修会」を開き、サーモグラフィカメラなどを使用し、牧場の環境診断を行いました。埼玉県本部は環境診断機器を活用した熱源箇所、牛体の冷却、牛舎換気など、牛舎環境の見える化による効果的な暑熱対策に取り組んでいます。

牛舎環境の改善による生乳増産の取り組みは、令和2年度からスタートしました。環境診断機器を活用することで、牛がより過ごしやすい環境を整備し、夏場の生産量の維持に取り組んでいます。

今回の研修会場となった

牧場で環境診断機器を使用してみると、風通しが良いと思っていた箇所にも人工的に煙を発生させるフোগマシ

ンの煙が溜まり、煙が抜け切るまでに予想以上の時間がかかったことが判明しました。生産者は「日よけ用のよしの有無で風通しが全然違った。他の暑熱対策も検討したい」と意気込みを語りました。

今後これらの機器を有効に活用し、県産乳量の維持・増産につなげていきます。



赤外線カメラの映像を確認する生産者の青木洋介さん（左）と埼玉県本部三浦道三郎獣医師（右）（7月12日、埼玉県熊谷市）



「全国花のまちづくり由利本荘大会」開催

会場内の装飾に県産花き約700本を提供

秋田県本部

秋田県本部が事務局を務める「あきた園芸戦略対策協議会」は、7月17、18日に秋田県由利本荘市で開催された「全国花のまちづくり由利本荘大会」の会場内の装飾に、リンドウやトルコギキョウ、NAMAHAGEダリアなど県産花き約700本を提供しました。

装飾は県内の生花店で組織する秋田県花き小売商業協同組合青年部「flower act」が実施しました。鳥

海山をモチーフにした県産花き約2千本を使用して作られた縦3m・横4mのウォールフラワーを見た多数の来場者からは感嘆の声があがっていました。

大会では、花

による町づくり活動の推進や地域の活性化を目的に、事例発表やオンラインによる特別講演、現地見学会などが行われました。

秋田県本部は今後もJAや関係機関と協力し、県産花きの積極的な需要喚起策を実施していきます。



リンドウなどを使って鳥海山を描いたウォールフラワー

News!



「全農杯2021年全日本卓球選手権大会」が2年ぶりに開催

出場する選手を「ニッポンの食」で応援

広報・調査部



安田専務(当時専務)から女子選手へ副賞を贈呈



野口理事長(当時専務)から男子選手へ副賞を贈呈

全農は7月22日から25日、兵庫県神戸市のグリーンアリーナ神戸で開催された「全農杯2021年全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)」に特別協賛し、出場した選手の皆さんを「ニッポンの食」で応援しました。

大会には各都道府県予選を勝ち抜いた卓球少年・少女973人が集結。ホープス(小学6年生以下)、カブ(同4年生以下)、バン

ビ(同2年生以下)の各部の頂点が競われました。23日(女子)は安田忠孝専務(当時専務)より、25日(男子)は野口栄理事長(当時専務)より、1位から3位までの選手に東北6県のお米と、全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」掲載の国産黒毛和牛を贈呈。また、フェアプレー賞として、徳島県産のすだちを使用した飲料「ザすだち」と、全農所属の石川佳純選手の直筆サイン色紙を贈呈しました。

会場では、本大会に出場した選手の皆さんが、卓球ラケット型の絵馬に書いた「卓球日本代表」への応援メッセージを展示。絵馬を持ってきてくれた選手の皆さんには、新潟県産米「新之助」のパックごはんをプレゼントしました。

News!



専門学校生による「とくたま」使用のメニュー開発や農場研修を実施

今年も専門学校とのコラボ企画が始動

JA全農たまご(株)・全農東北プロジェクト



全農東北プロジェクトは、仙台市の「仙台スイーツ&カフェ専門学校(三幸学園)」と連携し、JA全農たまごの「とくたま」を使用したメニュー開発と農場研修を行いました。

5月に開催した「卵セミナー」に参加した同校2年生は、7月に「とくたま」を使用したメニューのプレゼンテーションを行いました。提案されたメニューの一部は、JA全農たまごが東京・新宿で運営する洋菓子店「TAMAGO COCCO」での商品化を検討します。

また7月19、20日には、食育の一環として、宮城県山元町の「(株)やまもとファームみらい野」で1年生140人による収穫・調整、圃場管理を体験する農場研修を行うなど、学年別にさまざまな取り組みを展開しています。



「とくたま」を使ったメニューをプレゼンテーション



「やまもとファームみらい野」で農場研修をする生徒たち

日清フーズ(株)「Smart Table」×全農「ニッポンエール」のWブランド

日清フーズ(株)から大豆ミートシリーズ 2品を新発売

全農が供給する国産大豆を使用

全農が供給する国産大豆を使用した「大豆ミートシリーズ」として、日清フーズ(株)が新製品を9月1日より発売します。
この製品を日清フーズ(株)の「Smart Table」と全農の「ニッポンエール」のWブランドとすることで、国産素材の価値を訴求していきます。

【営業開発部】

全農は令和2年11月に、(株)日清製粉グループ本社と業務提携を発表し、国産農畜産物の安定的供給や商品原料の安定的調達について連携

を進めています。



Smart Table
大豆ミートの
ガパオまぜ麺

Smart Table
大豆ミートの
汁なし豆乳担々麺

「Smart Table 大豆ミートの汁なし豆乳担々麺」と「Smart Table 大豆ミートのガパオまぜ麺」の2品です。
全農はこの製品の販売を通じて、国産素材の価値を訴求するとともに、消費者の皆さまの日々の健康に貢献します。

大豆ミートはお肉に食感を模した植物性たん白のことで、近年ではその健康的なイメージから、若い女性やダイエット中の方を中心に人気を集めています。本シリーズでは、全農が供給した国産大豆を原料とする大豆ミートをおいしく食べることにこだわり、ソースとの相性を考えメニュー選定を行いました。「汁なし豆乳担々麺」は豆乳のまろやかさと、^{ドウバンジャン}豆板醬、

コチュジャンの風味豊かな味わい、「ガパオまぜ麺」はバジルと魚^{ぎしりょう}醤の奥深い味わいが楽しめます。また、濃厚なソースと合うように、なめらかな表面で歯切れのよい独自配合の麺を開発しました。大豆ミートは、世界人口増加による将来的な食糧難に向けて、環境負荷の少ない貴重なタンパク源となることが期待されています。

今回の 新シリーズ発売について 日清フーズ(株)のコメント

全農グループブランドヒストリー

④

「山形県産の果物の魅力を伝えたい」

努力と技術の結晶はまさに「山形代表」

山形食品(株)オリジナルブランド「サン&リブ」の「山形代表」シリーズは、果実本来の味を楽しめる県産果汁100%ジュースです。果物と真剣に向き合い、山形食品が創業から抱えている「生産者の力になりたい、県産果実の評価を向上させたい」という強い思いから誕生しました。

【山形県本部】

高い技術で理想を実現
果物と向き合い試行錯誤

西洋梨の加工場として発足した山形食品には創業89年の歴史があり、果物の集荷から搾汁、製造まで、全ての工程を貫いて自社工場で行っています。

「山形代表」は約1年の開発期間を経て、2010年に発売されました。

原料には、傷や色むらなどの理由で出荷できなかった県産果実たちを使用しています。創業以来、地域の農産物を無駄なく使い、生産者を支援する商品作りが行われていきます。

酸素を遮断し搾汁する技術を用いており、酸化防止剤(ビタミンC)は一切使用していません。開発当時、酸化防止剤無添加の果汁製品は市場にほとんどなく、生産技術・工程、品質管理体制の確立に全社が一丸となつて取り組みました。4台の搾汁機や裏ごし機などを使い分け、「ラ・フランス」や柿など8種類の果汁それぞれの「とろみ」や「のどごし」などの特長

を引き出しています。無添加だからこそ、その年の果物の出来によって毎年違う味を楽しむため、リピーターの多い商品になりました。

「おいしいジュース」で
生産者と産地を支えたい

パッケージはシンプルでありながら、果実の香りや産地の風景、生産者の真心と情熱が伝わるようなデザインを目指しました。さらに、ギフトセットの販売とシリーズ化を企画し、発売時は対応していなかった通信販売(B to C)方法を確認。県外の方へのプレゼントにもぴったりの、山形を

アピールできる商品になりました。

「日本ギフト大賞2016」山形賞などの他、さまざまな賞に輝き、その品質とこだわりは高く評価されています。台湾やアメリカなど海外6地域にも輸出しており、特に香港ではイオン13店舗で通年販売されています。

「山形代表」ファンを世界中に増やしていくため、今後はSNSやイベントを通じて、さらにお客さまとの交流を図っていきます。全ては、県産果実をPRし、生産者を支えたいという思いのもと、「おいしいジュース」を作り続けます。

「山形代表」
公式サイトはこちら



品質管理を徹底した丁寧な搾汁作業

山形代表

YAMAGATA MADE



県を代表する8つの果実 そのままの味を楽しむ「山形代表」

山形食品(株)
営業部次長 博士(工学) MOT
藤田直樹氏



今までであるようで無かった果汁製品を製品化できたことは大変有意義だったと考えます。農家戸数・就業人口の減少などにより、原料果実の確保は年々難しくなっているため、JAグループとの連携を強化し、集荷拡大とコスト低減を推し進めています。「山形代表」をきっかけに生産者が増えてくれるとうれしいです。今後は、全国の果汁を使った「日本代表」シリーズができれば面白いですね。

プレゼント 「山形代表 詰合せ21缶セット」を5名様にプレゼントします。



応募方法

件名に「ブランドヒストリープレゼント」、本文に郵便番号、住所、氏名、年齢、所属JA、電話番号、JA全農ウィークリーの感想をご記入の上、メールにてご応募ください。

応募先

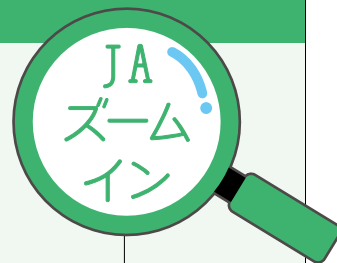
zz_zk_zennohweekly@zennoh.or.jp

締め切り

令和3年9月10日(金)23時59分

※応募者多数の場合は抽選で当選者を決定いたします。また、当選の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用いたします。



特産品の独自販売で農家所得向上

地域に根差したJA目指す

JAえひめ未来は、2020年11月1日にJA新居浜市とJA西条が合併し誕生しました。

愛媛県新居浜市（別子山を除く）と旧西条市を区域

としています。新居浜地区は1691年の別子銅山の開坑によって繁栄した四国屈指の臨海工業都市で、北は瀬戸内海、南は四国連峰に隣接しています。西条地区は西日本最高峰の石鎚山と瀬戸内海を有する自然豊かな地域で、うちぬき水は名水百選に選ばれており「水の都」と言われています。

特産品「絹かわなす」
「春の七草」
ブランド米「新居の恵み」

「絹かわなす」は名水百選に選ばれた西条のうちぬき水と瀬戸内の気候が育んだ大ぶりのなすで、皮と果肉がとにかく柔らかく、果肉はジューシーで甘みがあり

ブランド米「新居の恵み」



ます。栽培が難しく、県内でも西条地域だけで作られています。現在は同JAの登録商標になっています。

「春の七草」は、関西圏を中心に北海道から沖縄まで出荷しており、全国的にも有数の産地です。

また、農業者の所得増大につながるともに、消費者に安全・安心でおいしいお米を届けたいと、ブラン

JAえひめ未来（愛媛県）



概要 令和2年3月31日現在

正組合員数	5858人
准組合員数	18311人
職員数	388人
販売品取扱高	23億1千万円
購買品取扱高	11億3千万円
貯金残高	1531億4千万円
長期共済保有高	3289億3千万円
主な農畜産物	米・麦・イチゴ・サトイモ・ソラマメ・キュウリ・ミカン・カボス・豚・鶏卵・絹かわなす・七草・ハウレンソウ・長ネギ・タマネギ

行っており、皆さんとのつながりを大切にしています。

地域に根差したJAとして、組合員や地域の皆さんに「合併してよかった」と思っていたできるよう、全事業に全力で取り組んでいます。

食農教育やイベントで地域交流

小学校を対象にした食農教育やイベントなど地域の皆さんとの交流も積極的



特産品「春の七草」

特産品「絹かわなす」



「甘み・酸味・香り」 三拍子そろった名脇役!

全農の飲食店舗8店舗は、9月4、5日の
2日間「大分県カボス振興協議会」とのコラ
ボレーション企画「大分県産カボスフェア」
を開催します。【フードマーケット事業部】

大分県のカボスは露地栽培の収穫最盛期
に当たる9月期が旬で、生産量は全国一位
です。香酸柑橘類の中でも果実の甘みが豊
富で、酸味や香りもあり、魚や肉料理など
に加えると素材本来の味を引き立たせます。

今回は産地直送のカボスを料理に添えて
提供します。また、フェア期間中に各来店
の皆さまへカボスをプレゼントします。

※カボスプレゼントはなくなり次第終了となります。

「大分県産カボスフェア」開催



みのるのごちそう定食(みのるの食堂 三越銀座店)



カボススムージー
(みのりカフェ 福岡パルコ店)



【メニュー提供概要】

期間 令和3年9月4日(土)、9月5日(日)

実施店舗 みのるダイニング 札幌ステラプレイス店/みのるの食堂 三越銀座店/みのるの食堂 高島屋京都店/和牛とごはん 焼肉じゅん 枚方市役所前店/みのりカフェ 福岡パルコ店/みのりカフェ アミュプラザ博多店/カフェ&ダイニングみのり みのる アミュプラザおおい店/みのるの食堂 アミュプラザくまもと店

店舗の
詳細は
こちら



国産豆乳とおからを使用した「豆乳ジェラート」発売

おからの有効活用で食のサステナビリティに貢献

全農は、直営飲食店舗「みのりカフェ三越銀座店」で、8月
13日から「豆乳ジェラート」の販売を開始しました。

【麦類農産部・フードマーケット事業部】

「豆乳ジェラート」は、JA紀の里ファーマーズマーケットめっ
けもん広場にご協力いただき誕生しました。(株)ふくれんの「国
産豆乳」と液状タイプの「おから」を使用し、豆乳本来の優し
い風味を生かした、さっぱりとした味わいに仕上げています。

豆乳や豆腐の製造で生じる「おから」を、使いやすい安全・
安心な素材とすることで、食品として有効活用成功し、食
のサステナビリティに貢献していきます。



みのりカフェで販売している豆乳ジェラート(盛り付けはイメージです)



JA全農のインターネットショッピングモール
JAタウン ショップ紹介

越前わかさ味浪漫

福井県を代表する園芸地帯「坂井北部丘陵地」は、海岸
に近く雪が比較的少ない好条件から、スイカやメロン、梨、
柿などの生産が行われています。この豊水梨も坂井北部丘
陵地の農家によって、一つ一つ丁寧に育てられました。

豊水は果汁がたっぷりで果肉は柔らかく、甘味と酸味の
バランスが良い品種です。自然の恵みを閉じ込めたみずみ
ずしい福井梨を、ぜひご賞味ください。



【きららの丘より】豊水梨(12~16玉入り)
約5kg...4100円(税込み)

ご注文は
こちらから



▶ JAタウンはこちらから <https://www.ja-town.com>
▶ お問い合わせは shop@ja-town1.com



『JA全農トピックス』の
ツイッターはこちらから



私たち全農グループは、
生産者と消費者を 安心で結ぶ懸け橋
になります。